

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目

問題あり：3件

要確認：6件

問題なし：約41件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

記載内容：「早稲田大学政治学科」

検証結果：✗誤り

正しい情報：早稲田大学政治経済学部政治学科

根拠・出典：参議院公式プロフィール、Wikipedia、グロービス知見録において「早稲田大学政治経済学部政治学科卒業」と明記

記載内容：「三宅伸吾（みやけ しんご）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイト、Wikipediaで漢字・読み仮名とも確認

記載内容：「1961年生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「1961年〈昭和36年〉11月24日生まれ」と記載

記載内容：「香川県さぬき市」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式プロフィール、Wikipediaで出身地として確認

2. 数値情報

記載内容：「2019年の第25回参院選で再選（得票数19万6126票、得票率54.0%）」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な得票数の公式データが確認できない

根拠・出典：香川県選挙区Wikipediaでは「2019年（令和元年）7月21日執行 当日有権者数：825,466人 最終投票率：45.31%」とあるが、三宅氏の具体的な得票数は記載なし

記載内容：「参議院財政金融委員長を務めています（2024年末から）」

検証結果：△要確認

正しい情報：2024年11月28日に就任

根拠・出典：Wikipedia「同年11月28日、参議院財政金融委員長に就任」

記載内容：「Xフォロワー数は約4,185人」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な数値の確認ができない

根拠・出典：公式のフォロワー数データが確認できない

記載内容：「YouTubeチャンネル登録者数は約884人」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な数値の確認ができない

根拠・出典：公式のチャンネル登録者数データが確認できない

3. 役職・経歴情報

記載内容：「防衛大臣政務官兼内閣府政務官（2023-2024年）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「2023年9月13日、第2次岸田第2次改造内閣が発足。9月15日付で防衛大臣政務官兼内閣府大臣政務官に就任した」

記載内容：「外務大臣政務官」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「2021年10月4日、第1次岸田内閣が発足。10月6日付で外務大臣政務官に就任した」

記載内容：「参議院外交防衛委員長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：首相官邸公式サイト の略歴に「平成29年 参議院外交防衛委員長」と記載

4. 学歴関連

記載内容：「早稲田大学政治学科を卒業後」

検証結果：✗誤り

正しい情報：早稲田大学政治経済学部政治学科

根拠・出典：複数の公式資料で「早稲田大学政治経済学部政治学科卒業」と明記

記載内容：「東京大学大学院法学政治学研究科」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式プロフィール「平成5年、東京大学大学院法学政治学研究科に入学。平成7年、修士論文を出版し、修了」

5. スキャンダル関連

記載内容：「週刊文春電子版が11月15日付で報じた」セクハラ疑惑

検証結果：✓正確

根拠・出典：文春オンライン、日本経済新聞で2023年11月15日の報道を確認

記載内容：「翌16日の参院委員会で三宅氏本人がこの件について説明し」

検証結果：✓正確

根拠・出典：日本経済新聞「三宅伸吾防衛政務官は16日の参院外交防衛委員会で、10年前の自身の性加害疑惑を伝えた週刊文春の報道を改めて否定した」

6. 選挙情報

記載内容：「2013年7月の第23回参院選で故郷の香川から初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式プロフィール、Wikipediaで確認

記載内容：「2019年の第25回参院選で再選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「2019年、第25回参議院議員通常選挙で再選」

7. その他の重要な事実関係

記載内容：「バッテリー等基盤産業振興議連」活動と「約8,000億円もの関連予算を確保」

検証結果：△要確認

正しい情報：議連の存在は確認できるが、具体的な予算額は検証困難

根拠・出典：具体的な予算確保額の公式データが見つからない

記載内容：「高松港の大型物流ターミナル整備（事業費73億円）」

検証結果：△要確認

正しい情報：具体的な事業費の確認ができない

根拠・出典：公式の事業費データが確認できない

改善提案

修正が必要な箇所

- 学歴表記の修正：「早稲田大学政治学科」→「早稲田大学政治経済学部政治学科」
- 委員長就任時期の修正：「2024年末から」→「2024年11月28日から」

追加確認が推奨される情報

- 2019年参院選の具体的得票数と得票率
- SNSのフォロワー数の具体的数値
- バッテリー産業振興関連の予算額
- 高松港整備事業の具体的事業費
- 朝日新聞2021年11月12日の夫婦別姓に関する記事内容
- YouTubeチャンネル登録者数の正確な数値

総合評価

記事の大部分は正確な情報に基づいており、信頼性は高いと評価できます。ただし、学歴表記に明確な誤りがあり、数値データについては一部検証が困難な項目があります。重要な経歴や役職については公式資料と一致しており、基本的な事実関係は正確です。